

黒石高通信

快挙!

第31回まんが甲子園

ゲスト審査員賞 雪本愁二賞 受賞

第5号

9月30日(金)発行
文責 校長 小野 淳美

今年のまんが甲子園は高知市で開催。
(昨年はリモート開催) 本校イラスト・
漫画研究部は5名で出場!

7月30日(土) 第1次競技開始
テーマは「影」。ここで決勝進出15校に残りました。
7月31日(日) 決勝戦のテーマは「やさしい世界」。
5つのテーマについて、ある程度構想は練っていたものの、一番難しいテーマだったようです。時間配分の段取りは、行く前に決め、詳細は前夜のミーティングでかなり深めて臨みました。その場で起こることにも臨機応変に対応し、終了時間ギリギリに仕上りました。チームワークの勝利です。

*まんが甲子園について

今年の予選のテーマは「∞」。この書類審査で本戦出場校が決定する。今年は国内30校、海外3校の33校。予選通過の段階で本戦テーマが5つ提示される。本戦のテーマは当日に発表される。作品はB2サイズで、制作時間は1次、決勝とも5時間30分。



青森県立黒石高等学校(青森県)

第1次競技作品「影」



決勝戦の作品 「やさしい世界」

予選作品は、禁断の果実を食べたアダムとイブを叱る神、その神もまた悪いことをして、その上の神に叱られ、その上の神もまた…と無限に続く様子。神という未知の存在に、上には上がいるという果てしなさを表現。

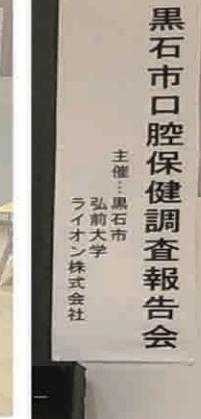


上には上がいると
いう予選と同パターンで
制作。最後の決め台詞は、
当初「さすが将軍」
でしたが制作を進めて
いく中で「さすが殿!!」
に。男子1名、女子4
名のチームは男子が
ムードメーカーで緊張
感を和らげ、楽しく制
作を進めました。

予選作品「∞」

看護科専攻科2年生
市の口腔保健調査報告会に参加

小学3~6年生の
歯科検診のデータから
歯並びと生活習慣
や習癖、姿勢などの
関連を分析したも
のです。今後、保護
者も交えた口腔ケア
の行動が変化すると
期待されています。



1年情報デザイン科では画家の小林志保子先生をお迎えし特別授業を行いました。
モダンテクニックを活用した色面構成作品制作です。

まず先生の油絵作品などを鑑賞。授業では1枚の白い紙にブラシや紐、キャップなど身近な物を使って様々な表現技法を体験し、絵の具を塗っていきます。弾いたり、飛び散らせたり、ぼかしたり…幼稚園でやったことがあるかも…!自由な絵の具遊びの中から自分のイメージを深めていきました。さらにそれを同じ大きさに切り、2つの作品に再構成し貼り付けました。無秩序でありながらも根源的な魅力を持つ色彩が一定の秩序を与えて、作品としての輝きが生まれてくる過程を肌で感じることができました。

情報デザイン科1年生特別授業



生徒による情報デザイン科紹介



2年生が「広告と販売促進」の授業で「情報デザイン科をPRしよう!」
というテーマで作成した作品です。進学先の情報としてご覧ください!